

医療機関等との関係の透明性に関する指針

2015年6月1日

朝日インテック Jセールズ株式会社

朝日インテック Jセールズ株式会社（以下「当社」）は、医療機器を取り扱う企業として、関係法規および諸規約の遵守を含む高い倫理性に根ざした事業活動に加え、事業活動における医療機関等への資金提供の透明性の確保により社会の信頼を得ることが重要と考えています。当社は、ここに日本医療機器産業連合会による「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、当社の指針として「医療機関等との関係の透明性に関する指針」を定め、医療機関等への資金提供に関する情報を公開します。

1. 公開方法

当社ウェブサイトを通じ、前会計期分の資金提供について、当該会計期の決算終了後適切な時期に公開します。

2. 公開時期

2016年6月期分（2015年7月～2016年6月）を、2017年6月期（2016年7月～2017年6月）から公開します。

3. 公開対象

A. 研究開発費等

公的規制のもとで実施される各種試験、報告、調査等（臨床試験、治験、製造販売後臨床試験、不具合・感染症症例報告、製造販売後調査等）および企業が独自に行う調査等の費用が含まれます。

・ 共同研究費	年間の総額
・ 委託研究費	年間の総額
・ 臨床試験費	年間の総額
・ 製造販売後臨床試験費	年間の総額
・ 不具合・感染症症例報告費	年間の総額
・ 副作用・感染症症例報告費	年間の総額
・ 製造販売後調査費	年間の総額

B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄付金、および学会等の会合開催を支援するための学会寄付金、学会共催費が含まれます。

